



第28回

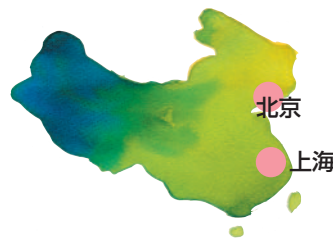
2013



ラボ・中国青少年交流



北京市月壇中学の前で記念撮影。27年間育み続けてきた友情は揺るぐことはありません。

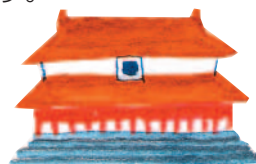


私たちにとって身近なアジア文化圏との相互理解を求めて開始されたのがラボ・中国青少年交流です。

悠久の歴史と躍進する現代がおりなす中国は多様で豊かな文化をもつ国です。2008年の北京五輪以降、毎年国際的なイベントが開催されるなど、各地で超近代的な建設が進む一方、伝統文化も根強く残っています。受入れ団体である北京市月壇中学と上海外国語学校では、日本語を学んでいる学生がみなさんのホストです。近くて遠い国、中国にはみなさんの知らない新しい価値観、文化、習慣、そして思いがけない出会いや発見が待っています。



上海のホストとの対面。遅い時間にも関わらず、楽しみに待っていてくれました。



プログラムの特長

- ★ 春休みに実施。新小学5年生以上から参加
- ★ 上海と北京。日本語を勉強している生徒宅にホームステイ
- ★ ホストの通う学校を訪問し、中国の学校生活を体験



これまでの参加者が寄贈してきた「ラボ書庫」です。

交流団体紹介

(上海外国語大学付属外国語学校)

ラボ・中国青少年交流は、この上海外国語学校との交流から始まりました。1986年に、日中文化交流協会および上海人民対外友好協会の紹介により、上海外国語学校との交流、また無錫・華西村での合宿交流なども行い、画期的な交流が開始されたのです。上海外国語学校は、日本の中学と高校にあたり、外国語（日本語・英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語の5カ国語）を専門的に教えている学校です。学生数はおよそ1,300人です。

(北京市月壇中学)

北京市月壇中学との交流は、ラボの「西遊記」のさし絵を担当された中国人画家李庚氏の紹介で、1987年より始まりました。この中学は、1972年の日中国交回復以来、北京では最大規模の日本語を教えている6年制の学校で、日本の中学と高校にあたります。学生数1,000名で、全員が日本語を学習しています。



最後には、月壇中学校の生徒とラボっ子の全員で「ひとつしかない地球」を熱唱。

プログラム概要

- 春休みに実施。新小学5年生以上参加** 春休みを利用した短期間のプログラムです。新小学校5年生以上から参加できます。将来、北米交流はじめ1ヶ月のホームステイを予定しているラボっ子にはとてもいい準備体験になります。
- 北京と上海。ホストは日本語を勉強している** 短期間のプログラムですが北京と上海の二つの都市でホームステイをします。ホストは学校で日本語を勉強していますので、日本語や日本文化を紹介する体験ができます。
- ホストと学校生活を体験します** ホストと一緒に学校に行き中国の学校生活を体験します。また北京では天安門や天壇公園など市内見学やホストと一緒に万里の長城に登ったりします。上海ではホストと一緒に市内を散策したり日本人対象の授業を体験します。

募・集・要・項

訪問期間: 2013年3月23日(土)~3月31日(日) (予定)

訪問地: 上海・北京

募集人員と利用空港: 30名(成田, 関空, 福岡): 最小催行人員は各空港10名
※各空港が最小催行人員に達しない場合は利用空港の変更をお願いします。

参加資格: 参加時に新小学校5年生以上のラボ・パーティ正会員(含会員保護者)・ラボ・チューター・公益財団特別会員

プログラム(予定): ホームステイ: 上海3泊 北京3泊 (予定)
ホームステイ以外のプログラム: 歓迎交流会, 史跡見学, 上海・北京の市内周遊等

交流団体: 上海外国語大学付属外国語学校, 北京市月壇中学

参加費: ラボ・パーティ正会員・会員保護者: 198,000円

※参加費に含まれないもの: 公益財団特別会員費, パスポート取得料, 渡航手数料, 燃油サーチャージ, 集合地までの交通費, おこづかい

※大人の参加者(フェロウシップ会員, 会員保護者及びラボ・チューター)は, ホームステイは行いません。その期間はホテル宿泊となります。また, 学校訪問時はラボっ子と共に行動するか, 自由行動となります。なお, 自由行動の場合は, 食費はじめ近地交通費等は自己負担となります。大人の参加者についての詳細は, 別途, 参加者宛書手続きの案内にてご案内いたします。

申込受付: 「ラボ国際交流参加申込書」に記入・捺印の上, 所属チューターへご提出下さい。

締め切り: 2013年1月31日(木)

(募集定員に達した時点で締め切りとさせていただきますので, 予めご了承下さい)

共通テーマ活動: 日中版『はだかの王様』より (予定)

上海のホストと対面したとき、カチコチにかたまっていました。でもホストは緊張している私に、しゃべりやすいように優しく話しかけてくれて、それが私にはとてもうれしかったです。そしてだんだん仲良くなって、私からも話しかけられるようになりました。お別れの時は私が泣くと、ホストもいっしょに泣いてくれました。3泊4日だけだったけれど、それでも最後は泣けるくらいキズナが強くつながったんだと思います。

(小学6年 女子)

ホストの教えてくれた「チーパオラ」(おなかいっぱい)を使ったら、とても喜んでくれました。私が、日本で外国の人が日本語を使うとうれしいように、中国でもうれしいんだなと感じました。この思い出はずっと忘れないと思います。

(小学5年 女子)

ホストとホストの友達と、デパートでたくさん会話をしたことがとても印象に残っています。会話の内容は学校での話、友達の話などなげないものだったのですが、私はそれがとても幸せな時間だなあと思いました。そしてたくさんの言語を学んで、もっとたくさん、世界中の人々と話をしてみたいという夢ができました。

(高校1年 男子)



上海のホストファミリーと過ごす週末。

お問合わせ

公益財団法人ラボ国際交流センター

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル16F TEL.03-5324-3430